# ムービーカメラ 取扱説明書

AVMC321

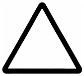
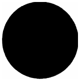
M-MANU200160-01

# もくじ

# 安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
必ず記載事項をお守りください。

## 絵記号の意味

| 記号 | 説明 |
|---|---|
|  | この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。<br>（例）「発火注意」を表す絵表示  |
|  | この記号は禁止の行為を告げるものです。<br>（例）「分解禁止」を表す絵表示  |
|  | この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。<br>（例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示  |

**危険** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。

分解禁止

**本製品を修理・分解・改造しないでください**

火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

禁止

**電池について、以下のことにご注意ください**

発熱、破裂、発火、液漏れにより、「けが」や「やけど」の原因となります。

- 火の中に入れたり、加熱したりしないでください。
  また、60℃以上の場所、車中に放置しないでください。
- 水・海水・醤油などでぬらしたりしないでください。
- （＋）（－）を逆に接続しないでください。
- （＋）（－）を金属類で短絡させたり、はんだ等を使用しないでください。
- ネックレスやヘヤピン等の金属と一緒に持ち運ばないでください。
- 定格条件以外での使用をしないでください。
- くぎを刺したり、分解・改造をしないでください。
- 投げる、ハンマーでたたくなどの強い衝撃を与えないでください。
- 電子レンジや高圧容器に入れないでください。
- 当社指定の充電器を使用し、当社指定の充電条件を守ってください。
- 添付の電池は本製品専用です。本製品以外に使用しないでください。
- 保護機構に損傷を与える可能性のある静電気が発生する場所で使用しないでください。

警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

厳守

**電池は乳幼児の手の届かない場所に置いてください**

火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

厳守

**本製品および電池が異臭、漏液、発熱、変色、変形、その他今までと異なることに気が付いた時は、本製品より電池を取り出し、使用しない**

そのまま使用すると、電池が発熱、破裂、発火の原因となります。

厳守

**充電時、所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を停止してください**

電池が発熱、破裂、発火の原因になるおそれがあります。

厳守

**電池が漏液したり異臭がする時には直ちに火気より遠ざけてください**

漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因となります。

厳守

**電池が漏液して液が目に入った時は、こすらずに水道水などのきれいな水で十分洗った後、直ちに医師の治療を受けてください**

放置すると液により、目に障害を与える原因となります。

厳守

**本製品をパソコンで使用する場合は、ご使用のパソコンのメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください**

禁止

**濡れた手で本製品を扱わないでください**

感電や、本製品の故障の原因になります。

電源プラグを抜く

**煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止する**

電源をオフにして電池を抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

禁止

**乳幼児に触れさせないでください**

添付の小部品(充電池など)を誤って飲み込まないようにしてください。
万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師に相談してください。

禁止

**雷が鳴り出したら金属部分に触れないでください**

落雷すると誘電雷により感電の原因になります

水濡れ禁止

**本製品を濡らさないでください**

火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

禁止

**本製品を飛行機や病院内で使わないでください**

使用した場合、制御装置などの誤作動の原因になることがあります。

禁止

**移動しながらの撮影はしないでください**

歩行中や自動車などの乗り物を運転しながら使わないでください。転倒、交通事故の原因になります。

禁止

**液晶パネルから漏れた液体(液晶)には触れないでください**

誤って液晶パネルの表示面を破壊し、中の液体（液晶）が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけないようにしてください。
万が一、液晶が目や口に入った場合は、すぐに水で5分以上洗い、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣服に液晶が付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。そのまま放置すると、皮膚や衣服を傷めるおそれがあります。

| 注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |
|---|---|

厳守

**電池を長期間使用しない場合は、機器から外して湿気の少ないところに保管してください**

機器に接続したままや湿気の多いところに保管しないでください。

厳守

**常温(20℃±5℃)で使用してください**

低温下では使用時間が短くなり、電池の性能を十分発揮できません。できるだけ常温（20℃±5℃）で使用してください。

厳守

**動作確認後の実使用の際は充電する**

電池は出荷前に若干量の充電をしてあります。機器の動作確認にお使いください。動作確認ができない場合や、実使用の際には充電してください。

厳守

**充放電してください**

長期間ご使用にならなかった電池は十分に充電されないことがあります。電池は長期間使用しない場合でも、1ヶ月に一度を目安に充放電を行ってください。

厳守

**電池端子が汚れたら乾いた布で拭き、端子をきれいにしてください**

機器との接触が悪いと、電源がオフになったり充電されなくなったりすることがあります。

厳守

**電池をお買い上げ後、初めてご使用の場合に、サビや異臭、発熱、その他異常と思われたときは、使用しないでください**

お買い上げの販売店にご持参ください。

厳守

**電池の充電方法については、本書をよく読んでください**

厳守

**電池を小児が使用の際には、保護者の方が取扱説明書の内容を十分に教えてください**

使用の途中においても、取扱説明書の方法で使用されているかどうかをご注意ください。

厳守

**電池が漏液して液が皮膚や衣服に付着した場合には、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください**

皮膚がかぶれたりする原因になるおそれがあります。

厳守

### 電池には寿命があります

十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきた時は、電池の寿命です。指定の新しい電池をお買い求めください。なお、電池の寿命は使用状態などによっても異なります。

厳守

### 添付のACアダプターは本製品専用です

他の機器に接続して使わないでください。
他の機器を破壊するおそれがあります。

禁止

### 本製品のコネクターには触れないでください

コネクターに触れると、静電気により本製品が破壊されるおそれがあります。

禁止

### 動作中にケーブルを激しく動かさないでください

接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因になることがあります。

厳守

### 汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください

- 洗剤で汚れを落とす場合は、中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
- ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使わないでください。

禁止

### 本製品を結露させたまま使わないでください

時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露し、誤動作や故障の原因になります。

禁止

**本製品は以下のような場所で保管･使用しないでください**

故障の原因になることがあります。

- 振動や衝撃の加わる場所
- 傾いた場所
- 温度差の激しい場所
- 湿気やホコリが多い場所
- 直射日光のあたる場所
- 静電気の影響の強い場所
- 熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- 強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- 水気の多い場所（台所、浴室など）
- 腐食性ガス雰囲気中（Cl2, H2S, NH3, SO2, NOXなど）

禁止

**本製品は精密部品です。以下の注意をしてください**

- 落としたり、衝撃を加えない
- 重いものを上にのせない
- 本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにする

禁止

**本製品を落とさないでください**

本製品の落下による破壊、故障は有料修理となります。ご注意ください。

# 使用上のご注意

## ■ 撮影／録音の前に、試し撮りを行ってください

大切な撮影（結婚式、会議など）をするときには、先に試し撮りをし、再生して撮影されていることを確認してください。

※ 本製品の故障などにより起因する付随的損害（撮影に要した諸費用および撮影により得るであろう利益の喪失など）については補償いたしかねます。

## ■ メモリーカードの取り扱いのご注意

- 本製品の電源がオンになっている状態でカードを抜き差しした場合、カード内のデータが破壊されることがあります。絶対におやめください。
- カードは推奨の物をお使いください。（16ページ）
- カードへアクセス中に、カードを取り出したり、本製品の電源をオフにした場合、カード内のデータが破壊されることがあります。絶対におやめください。
- カードは精密電子機器です。曲げたり、強い力や、ショックを加えたり、落としたりしないでください。
- 接触面に触れたり、ゴミや異物が付着しないようにご注意ください。
- ズボンのポケットなどに入れないでください。座ったときになどに大きな力が加わり、壊れるおそれがあります。
- 大切なデータは定期的に、他のメディア（データ用DVDやハードディスクなど）にバックアップすることをおすすめします。

## ■ 著作権にご注意ください

あなたがカメラで撮影したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

**■ USBハブに接続すると、正常に動作しない場合があります**

USBハブは、コンセントから電源を供給してください。
動作しない場合は、パソコンのUSBポートに直接接続してください。

**■ ご利用の環境によっては、サスペンド、スタンバイ、スリープの機能が正常に動作しない場合があります**

その場合は、本製品の使用時にはそれらのモードを使用しないでください。

**■ パソコンを再起動して本製品が認識されなくなる場合があります**

その場合は、USBケーブルを抜き差ししてください。

**■ 液晶には輝点(点灯したままの点)、滅点(点灯しない点)がある場合があります**

これは、液晶パネル自体が99.99%以上の有効画素と0.01%の輝点・滅点をもつことによるものです。故障あるいは不良ではありません。
修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

**■ 電池は消耗品です**

修理・交換の対象にはなりません。予めご了承ください。

**■ 電池の寿命（使用回数）について**

電池は使用回数を重ねることにより容量が低下します。おおよそ300回程度で寿命となります。ただし、あくまでも目安です。
寿命は、使用方法、使用環境などにより異なります。

## ■ 電池は普通のゴミと一緒に捨てないでください

リチウムイオン電池はリサイクルできます。環境保護のため、不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってお近くの充電式電池リサイクル協力店にお持ちください。

弊社は、有限責任中間法人JBRCに加盟し、リサイクルを実施しています。使用済みの小型充電式電池のリサイクルにご協力ください。（詳しくは、http://www.jbrc.com/ をご覧ください。）

Li-ion

リチウムイオン電池はリサイクルへ

---

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

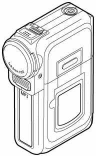
# Memo

# はじめに

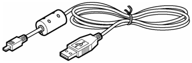
# 箱の中には

箱の中には以下のものが入っています。チェックをつけながら、ご確認ください。
万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

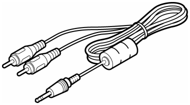
☐ カメラ（1 台）



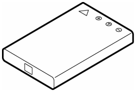
☐ USB ケーブル
（約 1.8m　1 本）



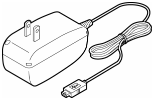
☐ 専用 AV ケーブル
（約 1.8m　1 本）



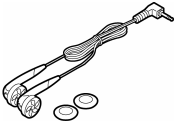
☐ 専用リチウムイオン
電池（1 個）



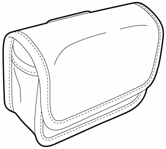
☐ 専用 AC アダプタ
（充電専用：1 個）



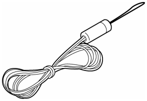
☐ 専用イヤホン（1 本）



☐ ソフトケース（1 個）



☐ ストラップ（1 本）



☐ インストーラ
（1 枚：CD-ROM）

☑ AVMC321 取扱説明書
（1 冊：本書）

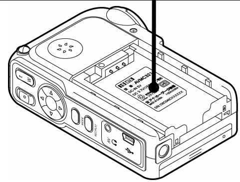
☐ ハードウェア保証書
（1 枚）

ヒント

## ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

▼ここにS/N（シリアル番号）をメモしてください （ 例： ABC1234567ZX ）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |



S/N は充電池取り付け部のところに貼られているシールに印字されています。
S/N は、ユーザー登録の際に必要です。
また、アイ・オー・データ機器のホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要な場合があります。

●ユーザー登録 ⇒ **http://www.iodata.jp/regist/**

●サポートソフトのダウンロード ⇒ **http://www.iodata.jp/lib/**

ヒント

## 専用リチウムイオン電池のオプション販売について

『AVMC321-BA』として、専用リチウムイオン電池が販売されています。
予備の電池としてや添付の電池が消耗したときにお買い求めください。

# 動作環境

本製品をお使いになるときに必要な環境について説明します。

## 推奨メモリーカード

| メモリーカード | 仕様 | メーカー |
|---|---|---|
| SDメモリーカード | 容量：32M,64M,128M,256M,<br>512M,1GB<br>速度:2M,10M,20MB/s | 東芝、松下<br>(弊社 PCSDシリーズ,SDシリーズ,<br>SD10シリーズ,SD20シリーズ) |
| miniSDカード<br>※ アダプター装着 | 容量：32M,64M,128M,256M,<br>512MB | 東芝、松下(弊社 SDMシリーズ) |
| マルチメディアカード | 容量：32M,64M,128M,256MB | 日立(弊社 MMC2シリーズ) |

## パソコンにつなぐときの動作環境

| | |
|---|---|
| CPU | Intel Pentium Ⅲ 800MHz以上 |
| OS | Windows XP Home Edition Operating System,<br>Windows XP Professional Operating System,<br>Windows 2000 Professional Operating System |
| メモリー | 256Mバイト以上（編集する場合は、512Mバイト以上推奨） |
| ハードディスク | プログラムのインストール用 ：1Gバイト以上<br>ビデオキャプチャーと編集用：4Gバイト以上 |
| グラフィック | Windows互換ディスプレイアダプター、解像度1024×768以上 |
| サウンド | Windows互換サウンドカード |
| 光学ドライブ | CD-ROMを利用できる光学ドライブ（インストールのため） |

## テレビにつなぐときの動作環境

| ビデオ端子 | １つ必要 |
| --- | --- |

## 対応音楽データ

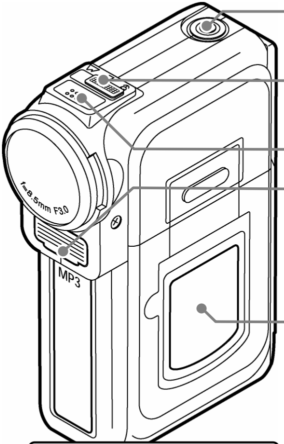
| ビットレート | 8kbps ～ 320kbps / CBRのみ対応 |
| --- | --- |
| 周波数 | 44.1kHz |

※ 音楽データは内蔵メモリーまたはセットしたメモリーカードの「MP3」フォルダに直接入れる必要があります。
MP3フォルダの下にフォルダを作ってデータを入れた場合は、再生できません。
※ ID3タグの内容を表示することはできません。

# 各部の名称

本製品の各部の名称とその機能について説明します。

## 前面




**電源ボタン**

本製品の電源をオン/オフします。

**マクロスイッチ**

撮影時に、撮影距離に応じて切り替えます。

**マイク**

**ストロボ＆ランプ**

ストロボとして光ったり、セルフタイマーの状態を示すランプになります。

**液晶パネル**

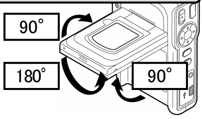
開閉により、本製品の電源をオン/オフします。

※ AC アダプター接続時には、液晶パネルの開閉による電源のオン/オフは行われません。

※ 液晶面を外側にむけて閉じた場合は、電源はオフになりません。

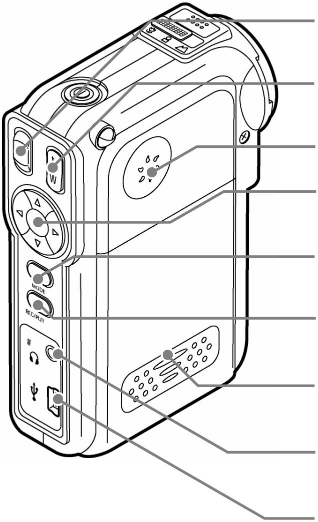
▶液晶の表示については、【画面の見方】(58ページ)をご覧ください。

液晶パネルの可動範囲




※ 可動範囲を超えて、液晶パネルを動かさないでください。破損の原因となります。

## 背面



**シャッターボタン**
撮影や再生に使います。

**テレ/ワイドボタン**
デジタルズームに使います。

**スピーカー**

**カーソル・決定ボタン**
メニューの操作に使います。

**MODE ボタン**
モードを切り替えたり、メニューを開きます。

**REC/PLAY ボタン**
録画・録音と再生を切り替えます。

**バッテリー・メモリーカードカバー**
電池やメモリーカードを保護します。

**イヤホン・AV 出力ポート**
イヤホンや AV ケーブルをつなぎます。

**USB・充電ポート**
USB ケーブルや専用 AC アダプターをつなぎます。

# 準備する

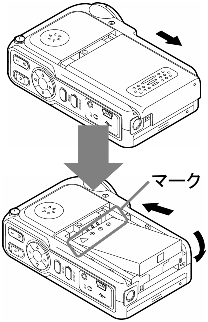
本製品を使う前に準備することを説明します。

## 電池のセット

**1 バッテリー･メモリーカードカバーを開きます。**

**2 添付のリチウムイオン電池をセットします。**
リチウムイオン電池をマークが合うようにセットします。

**3 バッテリー･メモリーカードカバーを元に戻します。**



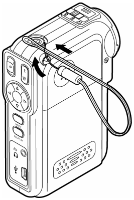

## ストラップの取り付け

**1 ストラップの短いひもを通します。**

**2 ストラップの長いひもを、短いひもに通します。**

注意

**ストラップを持ったまま振り回さないでください**



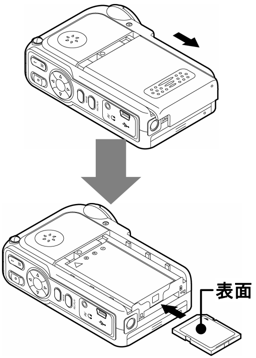
## メモリーカードのセット

*1* 本製品の電源をオフにします。

*2* バッテリー・メモリーカードカバーを開きます。

*3* 別途用意したメモリーカードをセットします。
※ メモリーカードの向きにご注意ください。
※ メモリーカードは推奨のものをお使いください。
推奨メモリーカードについては、【動作環境】（16ページ）をご覧ください。

*4* バッテリー・メモリーカードカバーを元に戻します。



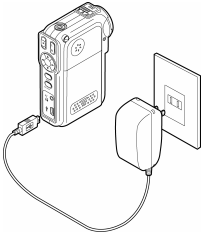

**ヒント**
### データの保存先
メモリーカードをセットした場合、データはメモリーカードにのみ保存されます。
また、パソコンに接続した場合も、メモリーカードの内容のみ参照できます。

**ヒント**
### メモリーカードの取り出し
本製品の電源をオフにし、メモリーカードをさらに押し込んでください。
メモリーカードが取り出されます。

## 充電

### ACアダプターを取り付け、電源コンセントにつないでください。

⇒ ランプが点滅し、充電が開始されます。
充電が終わると、ランプが点滅から点灯に変わります。
完全に充電されるには約3時間かかります。






**専用ACアダプターは本製品専用です**

他の機器に接続して使わないでください。
他の機器を破壊するおそれがあります。

ヒント

**満充電での利用時間**

以下はあくまで目安となります。
動画撮影（低画質）　約100分

## 日付/時刻を設定する

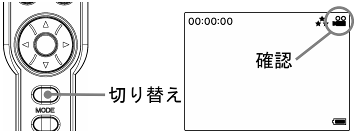
**1 液晶パネルを開きます。**

⇒ 電源がオンになります。

> **ヒント**
>
> **電源がオンにならない**
>
> ACアダプター接続時、液晶パネルの開閉で電源がオン/オフされません。電源ボタンで電源をオン/オフしてください。

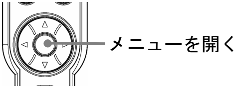
**2 右上にマークがあることを確認します。**

マークではない場合は、［MODE］ボタンを押してマークを変えてください。




**3 メニューを開きます。**

決定ボタンを押します。



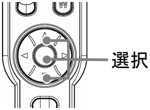

**4 [設定]を選びます。**

カーソルの上下で選び、決定ボタンを押します。



**5** **[時刻設定]を選びます。**

カーソルの上下で選び、決定ボタンを押します。

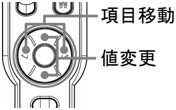






**6** **日付/時刻を変更します。**

カーソルの上下で値を変更し、左右で項目を移動します。



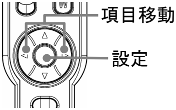




**7** **変更した時刻に設定します。**

カーソルの左右で［設定］に移動し、決定ボタンを押します。

⇒ 日付/時刻が設定されました。






# ムービーカメラとして使う

# 撮影について

撮影する前に知っておいた方がよいことを説明します。

## 持ち方

手でレンズやマイクをふさがないようご注意ください。

## 正しい撮影方法

■ **逆光での撮影は避けてください**

■ **撮影対象を正面から捉えていることを確認してください**

■ **カメラの高さを保ちながら安定させた状態で、シャッターを押してください**

■ **適切な光源があることを確かめてください**
屋内の場合は、特にご注意ください。

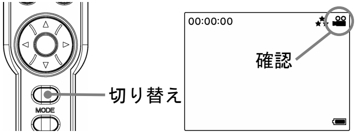
■ **ムービーを撮るときは、カメラをゆっくり移動させてください**

ムービーを撮影する方法を説明します。

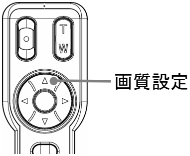
**1 液晶パネルを開きます。**
⇒ 電源がオンになります。

> **ヒント**
> **電源がオンにならない**
> ACアダプター接続時、液晶パネルの開閉で電源がオン/オフされません。電源ボタンで電源をオン/オフしてください。

**2 右上に🎥マークがあることを確認します。**
🎥マークではない場合は、[MODE]ボタンを押してマークを変えてください。



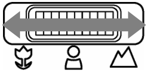

**3 画質を選びます。**
カーソルの△を押し、画質を選びます。




| アイコン | 画質 | 映像サイズ | フレームレート | ビットレート |
|---|---|---|---|---|
| ⁂ | 高画質 | 640×480 | 30fps | 1.8Mbps |
| ★★ | 標準画質 | 640×480 | 30fps | 1Mbps |
| ★ | 低画質 | 320×240 | 30fps | 500kbps |

## 4 撮影距離を選びます。

撮影距離スイッチで撮影距離を選びます。



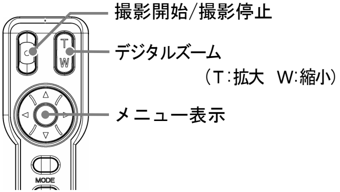
|  | 近距離 | 21cm 付近 |
|---|---|---|
|  | 人物 | 70 ～ 140cm |
|  | 通常 | 140cm ～ ∞ |

## 5 撮影を開始します。

シャッターボタンを押すと、撮影を開始します。

## 6 撮影を終了します。

もう一度シャッターボタンを押すと、撮影を終了します。




**ヒント**

### 録画可能時間（目安）

内蔵メモリー（16Mバイト）：★★★ 1分　★★ 2分　★ 4分

256Mバイトメモリーカード：★★★ 17分　★★ 29分　★ 61分

**ヒント**

### メニューについて

メニューでは、モノクロやセピア色に撮影できる「効果」や「露光」などの設定が可能です。詳しくは、【メニューについて】(61ページ)をご覧ください。

ヒント

**ストロボは使えません**

ストロボは、写真を撮影するときのみ使えます。

ヒント

**OSD（画面内表示）のオン/オフ**

カーソルボタンの▽ を押すことでOSDのオン/オフが可能です。

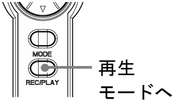
# ムービーを再生する

撮影したムービーを再生する方法を説明します。

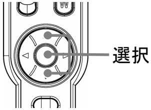
**1 液晶パネルを開きます。**
⇒ 電源がオンになります。

> **ヒント**
> **電源がオンにならない**
> ACアダプター接続時、液晶パネルの開閉で電源がオン/オフされません。電源ボタンで電源をオン/オフしてください。

**2 再生モードに切り換えます。**
［REC/PLAY］ボタンを押し、再生モードに変えてください。




**3 [ムービー]を選びます。**
カーソルの上下で選び、決定ボタンを押します。

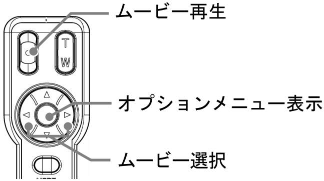






**4 ムービーを選び、再生します。**
⇒ 表示したムービーが再生されます。

> **ヒント**
> **音量は変更できません**
> ご了承ください。



ヒント

## オプションメニュー




| | |
|---|---|
|  | サムネイルから再生したいデータを選び、決定ボタンを押します。<br>⇒ データが再生されます。 |
|  | 削除したいデータを選び、▽ボタンを押します。<br>⇒ データが削除されます。<br>※ 削除されたデータは元に戻りません。削除時はご注意ください。<br>※ △ボタンを押すと、全てのデータを削除できます。 |
|  | ロック(削除禁止)／解除したいデータを選び、▽ボタンを押します。<br>⇒ データがロック／解除されます。<br>※ △ボタンを押すと、全てのデータがロック／解除されます。<br>※ ロックされたデータも、「メモリーをフォーマット」「カードの初期化」では削除されます。 |
|  | ⇒ 再生中のムービーがリピート再生されます。 |
|  | ⇒ 全ムービーのリピート再生が開始されます。 |
|  | オプションメニューを閉じます。 |

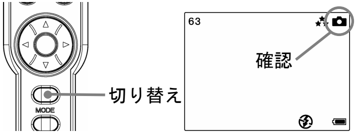
# 写真を撮る

写真を撮影する方法を説明します。

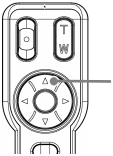
**1 液晶パネルを開きます。**
⇒ 電源がオンになります。

> **ヒント**
> **電源がオンにならない**
> ACアダプター接続時、液晶パネルの開閉で電源がオン/オフされません。電源ボタンで電源をオン/オフしてください。

**2 右上に マークがあることを確認します。**
マークではない場合は、［MODE］ボタンを押してマークを変えてください。




**3 画質を選びます。**
カーソルの△ を押し、画質を選びます。

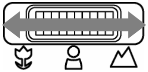



| アイコン | 画質 | 画像サイズ | 画素数 | 平均ファイルサイズ |
|---|---|---|---|---|
| ★★★ | 高画質 | 2976×2232 | 6.6M ピクセル※ | 1.6M バイト |
| ★★ | 標準画質 | 2048×1536 | 3.2M ピクセル※ | 800k バイト |
| ★ | 低画質 | 1024×768 | 800k ピクセル | 200k バイト |

※ ハードウェア拡張機能により実現。

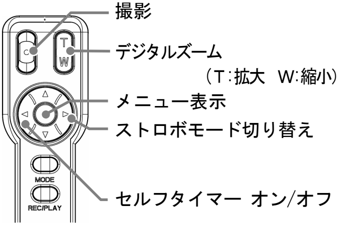
## *4* 撮影距離を選びます。

撮影距離スイッチで撮影距離を選びます。



|  | 近距離 | 21cm 付近 |
|---|---|---|
|  | 人物 | 70 ～ 140cm |
|  | 通常 | 140cm ～ ∞ |

## *5* 撮影します。




**ヒント**

### セルフタイマーを使う

◁ボタンかメニュー内で、セルフタイマーをオン/オフできます。

セルフタイマーをオンにすると、撮影のためにシャッターボタンを押してから10秒後に撮影されます。

なお、実際に撮影されるまでの時間が短くなるほどランプの点滅が早くなります。

連写がオンの時は、画面上にが表示されます。

ヒント

### 連写を使う

メニュー内で、連写をオン/オフできます。
連写をオンにすると、5枚の連続写真を撮ることができます。
連写がオンの時は、画面上に□が表示されます。

ヒント

### ストロボを使う

メニュー内で、ストロボをオートまたはオフに設定できます。
ストロボをオート（A⚡）にすると、周囲の明るさに合わせてストロボをたきます。
オフ（⚡）の場合は、周囲の明るさに関係なくストロボをたきません。
※ 以下の場合、ストロボを使えません
・電池残量が少ない場合
・ACアダプターを接続している場合

ヒント

### メニューについて

メニューでは、モノクロやセピア色に撮影できる「効果」や「自動露光」、「合成モード」、「日付印刷」などの設定が可能です。
詳しくは、【メニューについて】(61ページ)をご覧ください。

ヒント

### OSD（画面内表示）のオン/オフ

カーソルボタンの▽ を押すことでOSDのオン/オフが可能です。

撮影した写真を再生する方法を説明します。

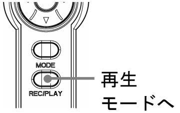
## *1* 液晶パネルを開きます。

⇒ 電源がオンになります。

> **ヒント**
> **電源がオンにならない**
> ACアダプター接続時、液晶パネルの開閉で電源がオン/オフされません。電源ボタンで電源をオン/オフしてください。

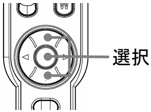
## *2* 再生モードに切り換えます。

［REC/PLAY］ボタンを押し、再生モードに変えてください。




## *3* [写真]を選びます。

カーソルの上下で選び、決定ボタンを押します。

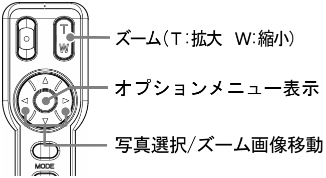






## *4* 写真を選び、再生します。

⇒ 写真が表示されます。



ヒント

## オプションメニュー




|  | サムネイルから再生したいデータを選び、決定ボタンを押します。<br>⇒ データが再生されます。 |
|---|---|
|  | 削除したいデータを選び、▽ ボタンを押します。<br>⇒ データが削除されます。<br>※ 削除されたデータは元に戻りません。削除時はご注意ください。<br>※ △ ボタンを押すと、全てのデータを削除できます。 |
|  | ⇒ 全てのデータが順に再生されます。<br>再生を停止するときは、決定ボタンを押します。 |
|  | ⇒ 【写真の印刷】(次ページ) をご覧ください。 |
|  | ロック／解除したいデータを選び、▽ ボタンを押します。<br>⇒ データがロック／解除されます。<br>※ △ ボタンを押すと、全てのデータがロック／解除されます。<br>※ ロックされたデータも、「メモリーをフォーマット」「カードの初期化」では削除されます。 |
|  | オプションメニューを閉じます。 |

# 写真の印刷

DPOF (Digital Print Order Format) 対応プリンターにメモリーカードを挿入するだけで印刷できる方法を説明します。

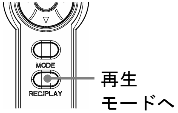
**1 液晶パネルを開きます。**

⇒ 電源がオンになります。

> **ヒント**
> **電源がオンにならない**
> ACアダプター接続時、液晶パネルの開閉で電源がオン/オフされません。電源ボタンで電源をオン/オフしてください。

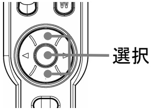
**2 再生モードに切り換えます。**

［REC/PLAY］ボタンを押し、再生モードに変えてください。




**3 [写真]を選びます。**

カーソルの上下で選び、決定ボタンを押します。

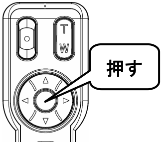






**4 オプションメニューを表示します。**

決定を押します。

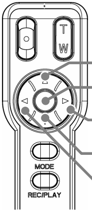


**5** **DPOFを選びます。**

カーソルでDPOFを選び、決定ボタンを押します。




**6** **印刷する写真を選びます。**




**7** **液晶パネルを閉じます。**

⇒電源がオフになります。

**8** **メモリーカードを取り出します。**

**9** **DPOF 対応プリンターにメモリーカードを挿入し、印刷します。**

印刷操作については、プリンターの取扱説明書をご覧ください。

# MP3 プレーヤーとして使う

# 音楽を再生する

本製品に保存したMP3ファイルを再生する方法を説明します。

**ヒント**
**音楽を本製品に入れる**
【データを出し入れする】(52ページ)をご覧ください。

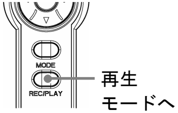
**1** **液晶パネルを開きます。**
⇒ 電源がオンになります。

**ヒント**
**電源がオンにならない**
ACアダプター接続時、液晶パネルの開閉で電源がオン/オフされません。電源ボタンで電源をオン/オフしてください。

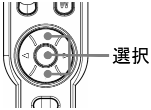
**2** **添付のイヤホンを接続します。**

**3** **[イヤホン]を選びます。**
⇒ 本製品の音はイヤホンに出力されます。

**4** **再生モードに切り換えます。**
[REC/PLAY] ボタンを押し、再生モードに変えてください。




**5** **[音楽]を選びます。**
カーソルの上下で選び、決定ボタンを押します。

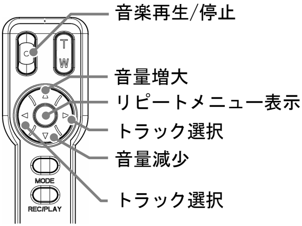





## 6 音楽を選び、再生します。

⇒ 音楽が再生されます。

※ ID3タグの内容を表示することはできません。




**ヒント**

### データをリピート再生する

① リピートメニューを表示します。

② ▽ボタンを押し、リピート状態を変更します。

　今聴いている曲をリピート

　全ての曲をリピート

⇒ リピート再生が開始されます。

決定ボタンを押すと、リピートメニューは終了します。

**ヒント**

### 液晶パネルを閉じる

リピート再生をしている最中は、液晶パネルを閉じても電源がオフになりません。液晶パネルを閉じて再生したい場合は、リピート再生してください。

# Memo

# ボイスレコーダーとして使う

# 音声を録音する

音声を録音する方法を説明します。

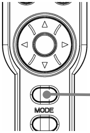
**1 液晶パネルを開きます。**

⇒ 電源がオンになります。

> **ヒント**
> **電源がオンにならない**
> ACアダプター接続時、液晶パネルの開閉で電源がオン/オフされません。電源ボタンで電源をオン/オフしてください。

**2 右上に マークがあることを確認します。**

マークではない場合は、［MODE］ボタンを押してマークを変えてください。

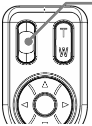



切り替え




**3 録音を開始します。**

シャッターボタンを押すと、録音を開始します。




録音開始/停止

**4 録音を終了します。**

もう一度シャッターボタンを押すと、録音を終了します。

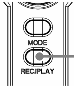
> **ヒント**
> **録音時のノイズについて**
> 状況により「プチッ」といったノイズが録音される場合がありますが、異常ではありません。

録音した音声を再生する方法を説明します。

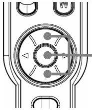
**1 液晶パネルを開きます。**
⇒ 電源がオンになります。

> **ヒント**
> **電源がオンにならない**
> ACアダプター接続時、液晶パネルの開閉で電源がオン/オフされません。電源ボタンで電源をオン/オフしてください。

**2 再生モードに切り換えます。**
［REC/PLAY］ボタンを押し、再生モードに変えてください。



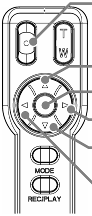

**3 [音声]を選びます。**
カーソルの上下で選び、決定ボタンを押します。







**4 音声を選び、再生します。**
⇒ 音声が再生されます。



ヒント

### データをリピート再生する

① オプションメニューを表示します。

② ▽ ボタンを押し、リピート状態を変更します。

今聴いている音声をリピート

全ての音声をリピート

⇒ リピート再生が開始されます。
決定ボタンを押すと、オプションメニューは終了します。

ヒント

### データを削除する

① オプションメニューを表示します。

② 削除したいデータを選び、△ ボタンを押します。

⇒ データが削除されます。

※ 削除されたデータは元に戻りません。削除時はご注意ください。

ヒント

### 液晶パネルを閉じる

リピート再生をしている最中は、液晶パネルを閉じても電源がオフになりません。
液晶パネルを閉じて再生したい場合は、リピート再生してください。

# パソコンで使う

# インストールする

本製品をパソコンで使えるようにするソフトウェアをインストールします。

**1** **コンピュータの管理者(Administrators)グループに属するユーザーで、Windows にログオンします。**

**2** **インストーラ CD-ROM をセットします。**

⇒ CDのメニューが表示されます。

**3** **必要なソフトウェアをインストールします。**

各ボタンをクリックし、画面の指示に従ってください。

① AVMC321デバイスドライバ
本製品をパソコンで使えるようにします。




② XviDコーデック
本製品で撮影したムービーをパソコンで再生できるようにします。

**ヒント**

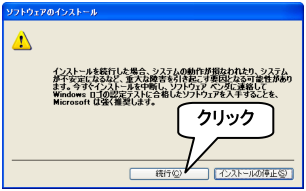
**他の添付ソフトについて**

詳しくは、【添付ソフト】(68ページ)をご覧ください。

**ヒント**

**下のような画面が表示されたら**

［続行］をクリックしてください。弊社にて問題なく使えることを確認しております。

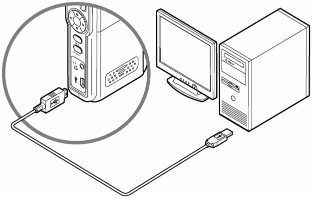



## 4 Windows 2000 の場合、一度 Windows を再起動してください。

## 5 パソコンにつなぎます。

添付のUSBケーブルで、「本製品のUSBポート」と「パソコンのUSBポート」をつなぎます。

⇒ 自動的に本製品が使えるように設定されます。しばらくお待ちください。



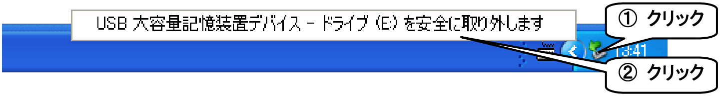
**ヒント**

**しばらくしても設定が始まらない場合**

パソコン前面のUSBポートにつないだ場合、パソコン内部の問題により正しく認識しない場合があります。その場合は、パソコン背面のUSBポートにつないでください。

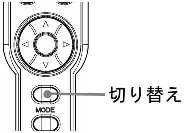
## 6 ストレージとしての機能を停止します。

画面右下のリムーバブルアイコンをクリックし、表示された［USB大容量記憶装置デバイス］をクリックします。




## 7 本製品の[MODE]ボタンを押します。

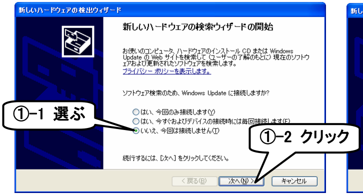
⇒ 本製品がPCカメラモードになります。
本製品をPCカメラとして使うためのインストールが始まります。
画面の指示に従ってください。




**ヒント**

### 下のような画面が表示されたら

① ［いいえ、今回は接続しません］を選び、［次へ］ボタンをクリックします。
② ［次へ］ボタンをクリックします。後は、画面の指示に従ってください。

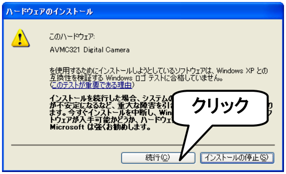




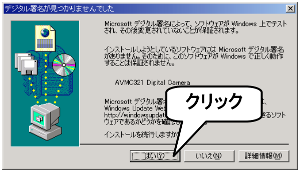

## 8 下のような画面が表示されます。

表示されたら、［続行（はい）］ボタンをクリックします。
弊社にて問題なく使えることを確認しております。

**Windows XPの場合**




**Windows 2000の場合**




**ヒント**

### 下のような画面が表示されたら

［キャンセル］ボタンをクリックして閉じてください。




以上で、本製品がパソコンで使えるようにソフトウェアがインストールされました。次回より、この操作は必要ありません。

# データを出し入れする

本製品にデータを出し入れする方法を説明します。

## リムーバブルディスクとして接続する

**インストールが必要です**

【インストールする】(48ページ)をご覧になり、インストールしてください。

**1** **Windows を起動します。**

**2** **パソコンに接続します。**

⇒ マイコンピュータにリムーバブルディスクとして表示されます。

Windows XPの場合



ヒント

**本製品の取り外し方**

① 画面右下のリムーバブルアイコンをクリックします。

② 表示された「USB大容量記憶装置デバイス」をクリックします。

③ 取り外しOKの合図を確認します。

⇒ 本製品を取り外すことができます。

## データを出し入れする

### 1 リムーバブルディスクとして接続します。

方法は前ページをご覧ください。

### 2 マイコンピュータを開きます。

### 3 本製品を開きます。

本製品のアイコンをダブルクリックします。
⇒ 各フォルダが表示されます。




### 4 データを出し入れします。

後は、データをドラッグ＆ドロップで出し入れしてください。

**ヒント**

**各データを収納するフォルダ**

ムービー・・・DCIM→200MOVIEフォルダ
写真・・・・・・・DCIM→100PHOTOフォルダ
音声・・・・・・・DCIM→300VOICEフォルダ
音楽・・・・・・・MP3フォルダ

**写真データを取り出す場合**

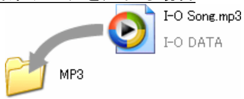



**ヒント**

**対応する音楽データの形式について**

【対応音楽データ】(17ページ)をご覧ください。

**音楽データを入れる場合**



# PC カメラとして使う

本製品をPCカメラとして使う方法を説明します。

## PCカメラとして接続する

注意

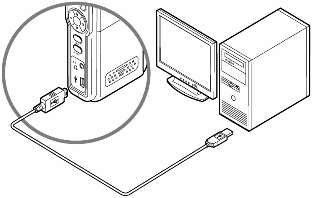
**インストールが必要です**

【インストールする】(48ページ) をご覧になり、インストールしてください。

【インストールする】(48ページ)

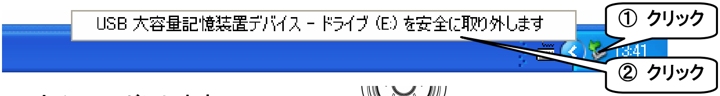
**1** Windows を起動します。

**2** パソコンに接続します。



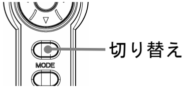
**3** ストレージとしての機能を停止します。

画面右下のリムーバブルアイコンをクリックし、表示された［USB大容量記憶装置デバイス］をクリックします。




**4** PC カメラモードにします。

［MODE］ボタンを押します。



## Windows Messengerで使う

**1 PC カメラとして接続します。**
方法は前ページをご覧ください。

**2 Windows Messenger を起動します。**

**3 「オーディオとビデオのチューニングウィザード」を起動します。**
［ツール］→［オーディオとビデオのチューニングウィザード］の順にクリックします。
⇒「オーディオとビデオのチューニングウィザード」が起動します。

**4 画面の指示に従って、設定します。**

ヒント
**カメラを設定する画面が表示されたら**
そこでは「AVMC321 Digital Video」を選んでください。

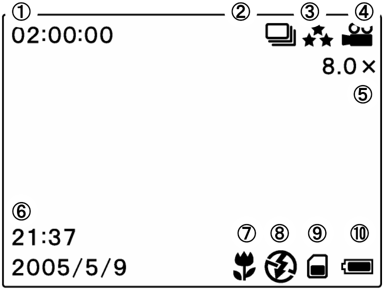
# Memo

# 機能の詳細

# 画面の見方

液晶画面の内容について説明します。

## 撮影時




① 撮影・録音可能量(時間・枚)[目安]

② 撮影設定
- ……連写
- ……夜景モード
- ……自動露出

③ 画質(27ページ、32ページ)

④ 撮影モード
- ……ムービー(27ページ)
- ……写真(32ページ)
- ……音声(44ページ)

⑤ ズーム率

⑥ 日付/時刻

⑦ マクロ撮影マーク

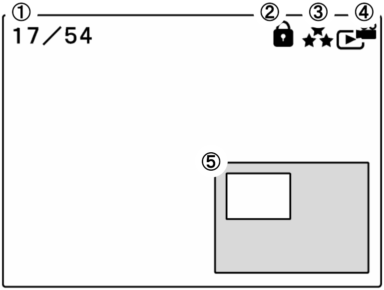
⑧ ストロボ状態(34ページ)
- A……ストロボオート
- ……ストロボオフ

⑨ メモリーカードマーク

⑩ バッテリー状態

## 再生時

① 現在データ／総データ数
② データロックマーク
③ 画質(27ページ、32ページ)
④ 再生モード
　……ムービー(30ページ)
　……写真(35ページ)
　……音声(45ページ)
　……音楽(40ページ)
⑤ 拡大表示



# テレビにつなぐ

本製品をテレビにつなぐ方法を説明します。

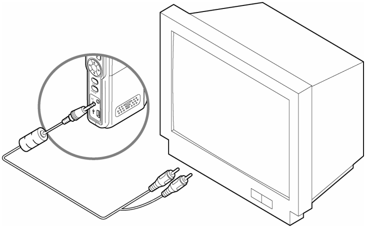
**1 液晶パネルを開きます。**

⇒ 電源がオンになります。

> **ヒント　電源がオンにならない**
>
> ACアダプター接続時、液晶パネルの開閉で電源がオン/オフされません。電源ボタンで電源をオン/オフしてください。

**2 添付の専用 AV ケーブルでテレビとつなぎます。**

黄色のコネクターはテレビの映像入力端子に、
白色のコネクターはテレビの音声入力端子につなぎます。



**3 [TV]を選びます。**

⇒ 液晶画面が消え、テレビに映像が表示されます。
いつも通りに本製品で操作を行ってください。

# メニューについて

本製品のメニューについて説明します。

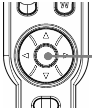
## メニューの開き方

**1 ムービーか写真を撮影できる状態にします。**

方法については、【ムービーを撮る】(27ページ)か【写真を撮る】(32ページ)をご覧ください。

**2 決定ボタンを押します。**

⇒ メニューが開きます。



メニューを開く

## メニューの内容

| 項目 |  |  | 説明 |
|---|---|---|---|
| 解像度 | ○ | ○ | 解像度を「高」「標準」「低」から選べます。 |
| 効果 | ○ | ○ | 映像の効果を「ノーマル」「モノクロ」「セピア」から選べます。 |
| ホワイトバランス | ○ | ○ | ホワイトバランスを設定できます。<br>オート……………自動的にホワイトバランスを調整します。<br>太陽光…………屋外で使うときに設定します。<br>蛍光灯…………蛍光灯の照明下で使うときに設定します。<br>タングステン…タングステンの照明下で使うときに設定します。 |
| 露光 | ○ | ○ | 光が取り込まれる量を調整することで、白いものはより白く黒いものはより黒く撮影できます。 |
| シャープ | ○ | ○ | 写真をシャープまたはソフトに調整できます。 |
| 手ぶれ防止 | ○ | － | カメラの手ぶれによるぼやけをおさえます。<br>※「する」にした場合、ズーム機能はお使いいただけません。 |
| 設定 | ○ | ○ | 各設定が可能です。<br>サウンド…………操作音のオン/オフが設定できます。<br>起動画面…………起動画面の画像を設定できます。<br>時刻設定…………日付と時刻を設定できます。<br>カードの初期化‥メモリーカード（内蔵メモリー）を初期化できます。<br>（メモリーをフォーマット）<br>TV出力…………NTSCでご利用ください。<br>言語……………言語を設定できます。<br>初期設定…………全ての設定を初期値に戻せます。<br>終了……………設定画面を閉じます。 |

| 項目 | | | 説明 |
|---|---|---|---|
| ストロボ | ― | ○ | ストロボを設定できます。<br>ストロボを使わないときは「オフ」に設定してください。<br>※ 以下の場合、ストロボを使えません<br>・電池残量が少ない場合<br>・ACアダプターを接続している場合 |
| セルフタイマー | ― | ○ | 「オン」にすると、シャッターを押してから10秒後に撮影されます。撮影までの時間が近づくとランプの点滅が早くなります。 |
| 連写 | ― | ○ | 「する」にすると、約1.5秒間隔で5枚の連続写真を撮影できます。 |
| 夜景モード | ― | ○ | 夜間や照明が暗い場所での撮影ではこの機能をお使いください。露出時間が長くなり、被写体の背景がはっきり撮影されます。<br>※ 明るさの調整のため、撮影に若干時間がかかります。写真がぶれないように、カメラを平面に置くか三脚で固定してください。 |
| 自動露出 | ― | ○ | 自動露出の焦点を設定できます。<br>中央……………画面中央に焦点を当てます。<br>マルチ…………画面全体に焦点を当てます。<br>スポット………画面中央の小さい範囲に焦点を当てます。 |

| 項目 | | | 説明 |
|---|---|---|---|
| 合成モード | ー | ○ | ① アイコンを選ぶと、2分割された撮影画面になります。<br>② 左半分を撮影します。<br>③ 右半分を撮影します。<br>⇒ ②と③の撮影を合成した写真ができあがります。 |
| 日付印刷 | ー | ○ | 写真に日付を入れることができます。 |

# 困った時には

## 撮影したムービーをパソコンで再生できないのですが？

▶ XviDコーデックがインストールされていません

インストーラCD-ROMをパソコンにセットし、「XviDコーデック」をインストールしてください。

## 本製品をPCカメラとして使えないのですが?

▶ 正しく接続されていません

本製品とパソコンが添付のUSBケーブルで接続されていることを確認してください。また、パソコン前面のUSBポートに接続している場合は、背面のUSBポートに換えてください。
それでも認識しないときは、本製品の電源をオフにしてバッテリーを取り外し、再度バッテリーをセットしてください。

▶ デバイスドライバがインストールされていません

インストーラCD-ROMをパソコンにセットし、「AVMC321デバイスドライバ」をインストールしてください。

▶ 本製品がリムーバブルディスクとして認識されています

【PCカメラとして接続する】(54ページ)をご覧になり、PCカメラとして接続してください。

▶ パソコンに正しく認識されていません

① システムのプロパティ画面を開きます。
Windows XP　：［スタート］ボタンをクリックし、［マイコンピュータ］を右クリックします。［プロパティ］をクリックします。
Windows 2000：［マイコンピュータ］を右クリックします。［プロパティ］をクリックします。
② ［ハードウェア］タブをクリックします。
③ ［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。
④ ［イメージングデバイス］の下に以下の項目があることを確認します。
・AVMC321 Digital Camera　　・AVMC321 Digital Video
※ 無い場合は、他の項目を確認してください。

# 付録

# 添付ソフト

本製品に添付されている他社ソフトについてご紹介します。

■ Ulead VideoStudio 8 SE Basic

このソフトは、ビデオの切り取り、結合、クリップ再生、特殊効果などのデジタルビデオ編集に必要な機能が搭載されています。
ステップ・バイ・ステップの実例に沿って操作することができるので、最初から最後まで操作はきわめて簡単です。また、100種類以上のトランジション効果、プロのタイトル機能、シンプルなサウンドトラック作成ツールなども提供されています。
そのため、ほんの数分で学習しながら作品を完成させることができます。

■ Ulead PhotoImpact 10 SE

このソフトは、デジタルフォトの簡単管理・修正、グラフィック作成、印象に残るWebページの作成ができます。
ワンクリックでプロフェッショナルな写真を自動修正したり、フィルタ、特殊効果、プロフェッショナルなラスター、ベクタ、３Ｄなどの色々なツールを活用することができます。
また、Webページにフォトスライドショーを組み込み、多くの人に鑑賞してもらうことができます。

■ Ulead DVD SlideTheater 2 SE

このソフトは、本格的なマルチメディアスライドショーを作成できます。
ウィザードタイプの作業ガイドで、開始から完了まで順番に作業を進めることができます。
ビデオファイルなどを用意すれば､あっという間にマルチメディアスライドショーのできあがりです。
また、マルチメディアスライドショーを１枚のディスクにすることもできます。

## お問い合わせ

これらのソフトに関しては、以下にお問い合わせください。

**ユーリードシステムズ株式会社　ユーザーサポート係**

**電話**：　東京　03-5491-5662

2005年7月11日からは、以下の電話番号に変更となります。
**03-5909-2375**

※ 受付時間　10:00～12:00　13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

**インターネット**：　http://www5.ulead.co.jp/support/

**E-Mail**:　上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

# 仕様

本製品の仕様を説明します。

| | |
|---|---|
| **製品型番** | AVMC321 |
| **有効画素数** | 約310万画素 |
| **撮像素子** | 1/2型約320万画素CMOS（総画素数） |
| **レンズ** | f=8.5mm F3.0 |
| **撮影距離** | 通常撮影……140cm ～ ∞　人物撮影………70cm ～ 140cm<br>マクロ撮影…21cm |
| **デジタルズーム** | 約8倍 |
| **露出制御方式** | オート |
| **露出補正** | ±1EV 0.25ステップ |
| **感度** | オート |
| **液晶モニター** | 2.0型TFT液晶カラーモニター |
| **記録フォーマット** | 静止画……………JPEG　動画……………AVI(MPEG-4)<br>音声録音………WAVE　MP3再生…MP3 |
| **記録媒体** | 内蔵メモリー（16Mバイト）、SD/MMCメモリーカード |
| **インターフェイス** | USB 2.0(MiniB)、<br>AV出力(NTSC、モノラル音声)/イヤホン（ステレオ：Φ2.5mm） |
| **内蔵スピーカー** | モノラル |
| **内蔵マイク** | モノラル |
| **電源** | 専用リチウムイオン電池(AVMC321-BA)/専用ACアダプター |
| **使用温度範囲** | 0 ～ 40℃ |
| **使用湿度範囲** | 20 ～ 80%（ただし、結露無きこと） |
| **外形寸法** | 約 30(W) × 70(D) × 100(H) mm |
| **質量** | 約136g（電池含まず） |

# お問い合わせ

## 本製品

### 1 まず、弊社ホームページをご確認ください。

本書の【困った時には】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、News」などもご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

また、添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

### 2 それでも解決できない場合は・・・


住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地<br>
アイ・オー・データ第２ビル<br>
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター

電話：　本社…**076-260-3646**　東京…**03-3254-1036**<br>
※受付時間　9:30～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）

FAX：　本社…**076-260-3360**　東京…**03-3254-9055**

インターネット：　http://www.iodata.jp/support/


## 添付のソフトウェア

【添付ソフト】(68ページ)をご覧ください。

# 修理

## 修理について

### ● 内部のデータについて

・検査の際には、メモリーカードのデータは全て消去されます。どうぞ、ご了承ください。
※ データに関しては、弊社は一切の責任を負いかねます。
バックアップできる場合は、修理にお出しになる前にバックアップしてください。
・弊社では、データの修復は行っておりません。

### ● お客様が貼られたシールについて

修理の際に、製品ごと取り替える場合があります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

### ● 修理金額について

・保証期間中は、無料修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※ 弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理できない場合があります。
・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復ハガキにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時に FAX 番号をお知らせいただければ、FAX にて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料で返送いたします。

## 修理品の依頼

### ● メモに控え、お手元においてください

お送りいただく製品の製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています)、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元においてください。

### ● これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)

※ 保証期間が終了している場合は、不要です

・下の内容を書いたもの

－ 返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］

－ ご使用環境（機器構成、OSなど）

－ 日中にご連絡できるお電話番号

－ 故障状況（どうなったか）

### ● 修理品を梱包してください

・上で用意したものを修理品と一緒に梱包してください

・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください

※ 無い場合は、厳重に梱包してください

## ● 修理をご依頼ください

・修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。

※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される際は、発送時の費用はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただきます。

・紛失などを避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先

〒920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第 2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
修理センター 宛

## ● 修理品の返送

・修理品到着後、通常約 1 週間ほどで弊社より返送できます。

※ ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

## 【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
8) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
9) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
10) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
13) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。



AVMC321シリーズ 取扱説明書　2005.05.20　発 行
株式会社アイ･オー･データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地